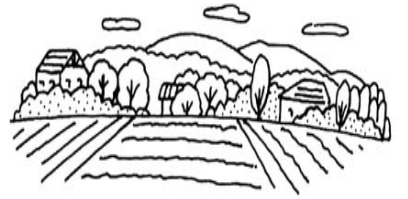


7月6日投票
農業委員選挙

7月6日投票で農業委員の選挙がおこなわれます。日本共産党野洲市委員会は、現職の、うめかげ英治さんを推薦し、野洲農業と農家をまもる農政の実現へがんばります。



野洲農業と農家のくらしをまもります



みなさん、こんにちは。
農業委員の、うめかげ英治です。私は、引き続き、みなさんと一緒に、農家の暮らしと野洲市の農業振興へがんばる決意をしました。
いまや食料自給率が39%まで下がり、農家のみならず消費者のみなさんも、日本農業の先行きと食の安全性に不安を感じています。
農業経営にしても、米価下落、燃料費など経費は上がるばかりで大変です。加えて、野洲市でも農家が減り続け、農地と環境の保全と集落の存続など、不安が増すばかりです。
農業は国のいしずえです。野洲市は県下有数のおいしい米や野菜の生産地です。私は、この野洲農業をなんとしてもまもり、振興と再生をしたいと強く思っています。
引き続き、みなさんと一緒に全力でがんばる決意です。みなさんの、ご支援を心からお願ひ申し上げます。

あなたのご支持を

うめかげ英治さんに

よろしくお願ひ申し上げます

1950年生まれ、58歳。JR西日本(国鉄)に37年勤務。55歳でJRを退職後、本格的に農業に従事、現在、11haを耕作。元野洲北中学校PTA会長。現在、北農業組合組合長、2005年、野洲市農業委員(1期)。
【住所】北725番地 【電話】587-3205

みなさんと一緒にがんばります

野洲市農業の振興に力をつくり、農家の立場にたつ農業委員会をめざします

農家の立場でハッキリものが言える農業委員が必要です

米価下落、生産費の高騰など、農業経営が大変な中で、野洲市でも農業は、後継者不足や耕作放棄地の拡大など深刻な問題に直面しています。それだけに農家の立場でハッキリものが言える農業委員が必要です。日本共産党が推薦する、うめかげ英治さんだからこそ、農家の願ひ実現へがんばってもらえるのではないのでしょうか。



やす民報

日本共産党野洲市委員会
2008年6月29日 146

- 1 価格保障と所得補填で安心できる農業を求めます
- 2 中小農家も大規模農家も、続けたい農家を支援する農業を求めます
- 3 農業者と消費者が力を合わせ、食の安全をまもり地産地消をすすめます
- 4 農業振興条例を制定し、野洲市農業の再生を図ります